

花の旅と山行

山行日 2023年4月4～5日

参加者 L K池 f S LO川(記) Y田(4日) 元会員 M村 会員外1人 K池さんの妹

4月4日 上野駅 6:10—福島駅 7:37/8:00—花見山散策—福島駅 12:39—東北本線

大河原駅 13:28—白石川堤千本桜散策—船岡駅 16:28—白石駅 16:45—薬師の湯(宿)

5日 宿 8:00—白石駅 8:34—桑折駅 8:54—常称寺桜散策—半田山 10:00/13:40

—桑折駅 14:13—福島駅 14:27/14:52—上野駅 16:18

行先は、福島花回廊「花見山」、白石川堤の「一目千本桜」そして半田山でした。

当初4月9～10日の予定でしたが、開花が早いとの情報により4～5日に変更になりました。これが大当たりでした。天気は快晴、花は満開「お花見日和」でした。

福島駅からバスで20分ぐらいの所に「花見山」が、あります。桜の時期は、臨時バスも出ており交通の便の良いところで、県内外から多くの観光客が訪れ、平日でしたが大勢の観光客がいました。とても広いので、人が多くてもあまり気になりませんでした。

この「花見山」は、花き農家の方が70年以上かけて作り上げた「花見山公園」を中心に今では、その一帯が花の山と丘になっている桃源郷です。山の頂上からは、吾妻連峰や蔵王の山並が見えて、素晴らしい眺めです。

午前中に花見山を見て、昼食は福島駅にもどり、おいしい新そばを食べました。福島駅から JR 東北本線で宮城県の大河原駅で下車し、白石川の土手の満開の桜並木を歩きました。歩いて歩いても、まだ先も桜並木なのです。終わりは「あるのか」と思うほどずーと続いていました。桜の木は樹齢100年以上のものもあり、幹は太く道路に届くほどの枝もあり、花がたくさんついていました。地元の農業高校が昭和の初めの頃から毎年手入れをしているそうです。

宿泊は「薬師の湯」で、以前「簡保の宿」だったそうです。夕食のフキノトウ・タラの芽・コシアブラの天ぷらが絶品でした。

5日は、菊池さんの故郷の山「半田山」に登りました。山に行く途中「しだれ桜」がたくさんあるお寺(常称寺)に立ち寄り、花を楽しみました。ここのしだれ桜は、この地域では知られているスポットのようです。

半田山は、地元の子供たちの「学校の遠足コース」で、菊池姉妹も登った懐かしい山だ
そうです。途中で半田沼が見え楽しい周遊のハイキングコースでした。登りはじめに、
たくさんフキノトウがあり、採ってきました。下山した近くに「ショジョバカマ」の群
生地があり、あんなに多いのは、初めて見ました。

今回の山行は、花満載の開花の大当たりでした。菊池さんと妹さんには、大変お世話に
なりました。ありがとうございました。

菊池さんの故郷、のどかな風景の所でした。良いところで育たのですね。

